

持続可能な都市化について (インドネシア)



都市開発戦略(CDS)の経験から
Pekalongan, Solo, Banjarmasin

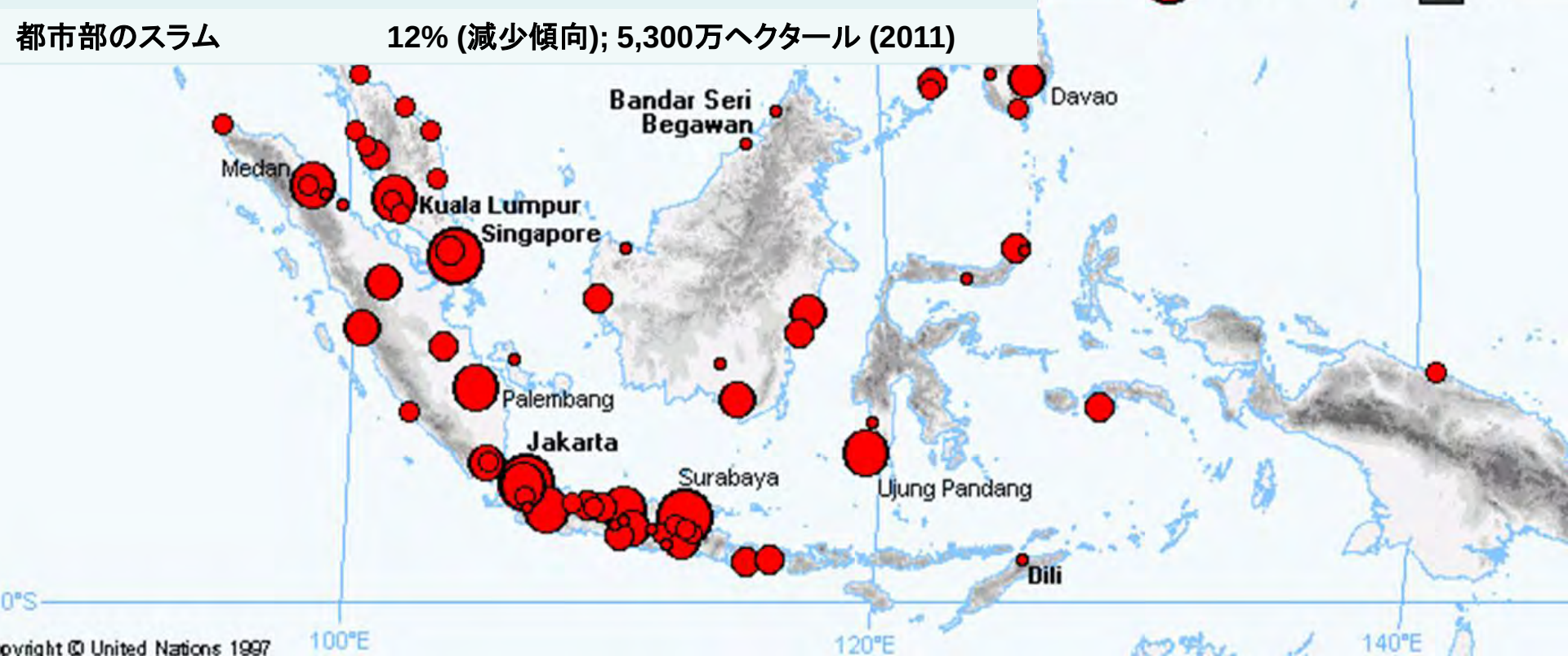
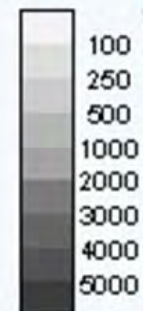
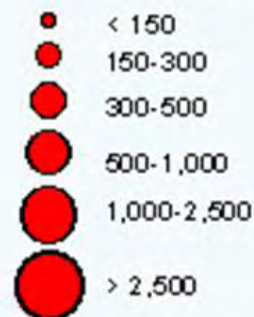
Kemal Taruc
Habitat Programme Manager
ktaruc@gmail.com
Jakarta, Indonesia

人口 (2011)	2億4,230万人
GDP (2011)	8468億米ドル、年間成長率は5.8% (2012)
1人当たりのGDP	3,494.8米ドル (中所得国の中では低い数値)
都市化率、都市人口	国全体で50% (2012) 65% (2025 est.) 首都(ジャカルタ): 1,400万人 6大都市圏: 150～300万人
貧困率	13% (減少傾向)
都市部のスラム	12% (減少傾向); 5,300万ヘクタール (2011)

South-eastern Asia

Population
(thousands)

Elevation
(meters)



Copyright © United Nations 1997

持続可能な都市化

2009-2010	気候変動と都市プログラム(Cities and Climate Change Initiative: CCCI)
\$ 100,000	ロックフェラー財団・アジア都市の気候変動に対する復元ネットワーク(ACCCRN)、Mecy Corps Indonesia.(NGO)
2010-2013	都市開発戦略(CDS-3:City Development Strategy)
\$ 325,000	Cities Alliance , 世界銀行

- **CDS(都市開発戦略)の主な特徴**

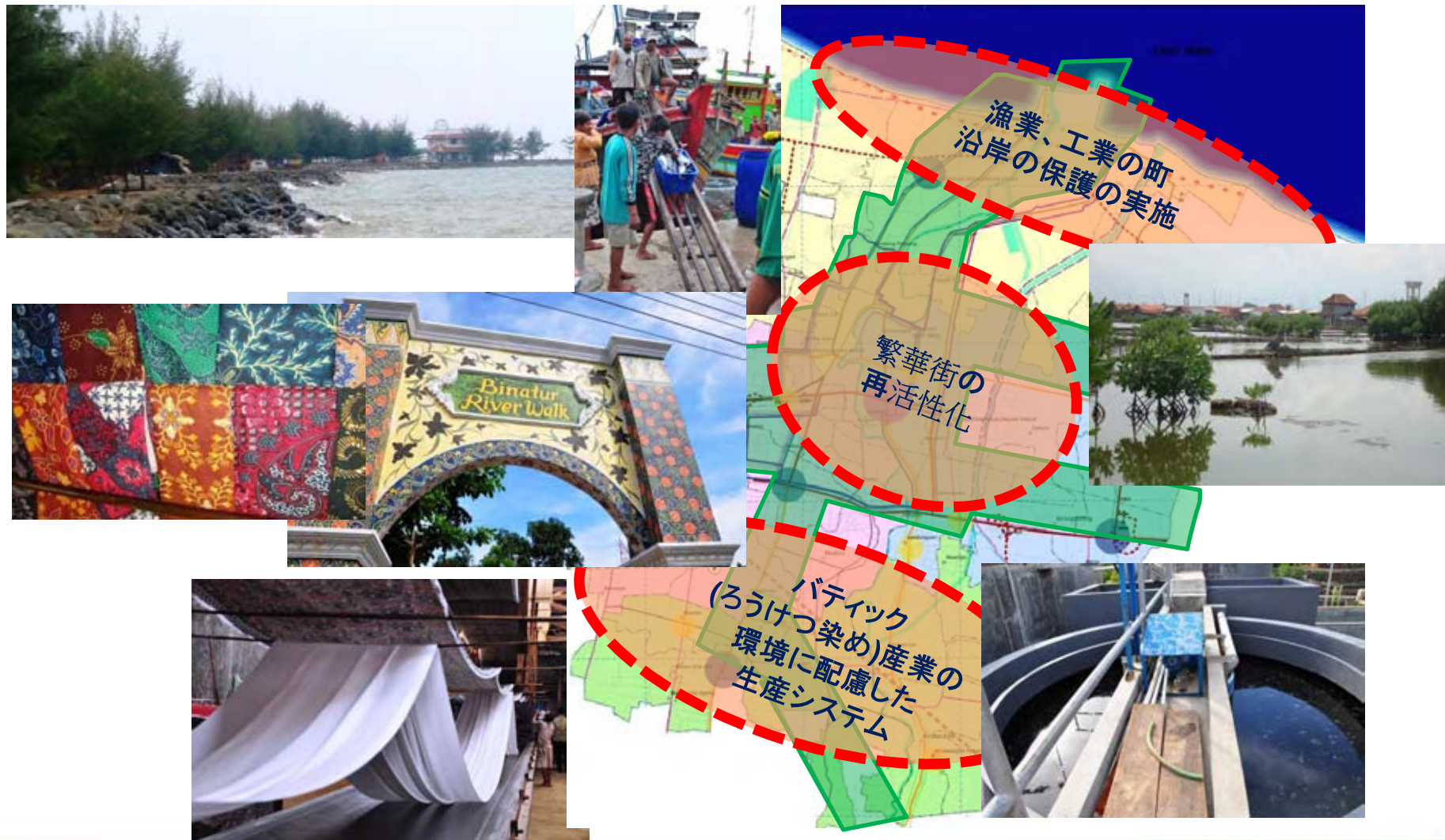
- 政府または自治体の“中期投資予算と事業計画”、他の資金提供者や民間投資による事業を支援する。
- 選択された3つの中規模都市(バンジャルマシン、プカロンガン、ソロ)において、都市全体におよぶ住民参加型かつ持続可能な開発手法を開発する。
- “経済－文化 /社会－環境”の持続可能性を重視する。
- “強力なリーダーシップが成功の鍵となる。”

全ての利害関係者による参加型の検討過程



- 地元の地域コミュニティ、利益団体関係者(商業関係者、人力三輪車の運転手、露天商、ショービジネスのオーナー、漁師、バティック(ろうけつ染め)生地メーカー、大学、宗教団体、市内行政区の職員)に加えて都市計画や公共事業の関係者、県や中央政府(DGHS:公共事業省居住総局)の職員も関与している。
- 計画策定と公開議論に関するグループワーク
- 市長と市の利害関係者が行う政策議論

プカロンガン市の戦略的な開発



ソロ市の戦略的な開発



経済開発

文化遺産の保全

都市の環境

インフラ整備



公共バス
システム

ビジネス街の
再活性化

文化遺産保全
(旧宮殿、
バティックカンポン、
文化公園)

川の土手沿いの
都市森林地帯



バンジャルマシン市の戦略的な開発



川沿いの市場
やスラム街の
向上



カリマンタン島の
経済の玄関口

伝統的な
"川沿いの街"

ビジネス客や観光客の
過ごしやすさ

中心業務地区
(CBD)の
再活性化

水路や川沿い
の開発

港湾や工業
団地の開発





ご静聴ありがとうございました。